

いよいよ「人文科学コース」発進!!

平成24年度より「いしかわニュースーパーハイスクール(NSH)」の指定を受けてスタートした「人文科学コース」。7期生となる今年の21H(人文科学コース)は41人。彼らが、その柔軟な発想と探究心で本校の新しい歴史を作っていくことを期待しています。

●人文科学コースの概要●

1. 人文科学系・社会科学系分野の興味・関心を高め、幅広い教養を身につけた、国際社会や地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。
2. 特色あるカリキュラムを編成し、学校設定教科「人文科学」(課題研究)を活用して、思考力や探究力、表現力を育成します。
3. 東大・京大をはじめとした難関国立大学への進学を目指し、確かな学力とともに、地域の教育力を活用した人間力の育成をはかります。

1年	普通科(7クラス)			理数科 (各学年1クラス)
2年	人文科学コース(1クラス)	文系	理系	
3年	人文科学コース(1クラス)	文系	理系	

●21H(人文科学コース)の日常風景●

●Jゼミ(=課題研究ゼミ)活動:一年間のJゼミで研究するテーマを決めるため、興味・関心のある分野について議論を交わしています。



みんな
何に興味ある?



図書室でアイデア探し!



書き出してみるか!

●5月7日Jゼミ 中川校長先生より激励の言葉●

「世の中、正解のあることは少ない」「課題探究はそのトレーニングだ」というお話から始まりました。当面のテーマは「問いを立てること」。同じ物事でも見方(「思考の補助線」をどう引くか)によって変わってくることで、そのためにグループで力を合わせて意見を出し合おうと激励してくださいました。中でも「後になって自分が登ってきた階段の上から見たとき、かつての自分に気付くのが成長である」という言葉は、すぐに成果が出づらいつ課題探究をやっていく上で生徒の大きな励みになるはずでした。



今年度の「人文科学コース」はこんな1年です

●4月16日(火) 全体オリエンテーション(終わりました!)



はじめに、人文企画室長の加藤教諭から「人文科学コース」の年間計画についての話がありました。特に、年間を通じて行う「Jゼミ(課題研究ゼミ)」についての説明を聞く際には、これからの活動に胸を膨らませる生徒の姿が見られました。

その後は各グループに分かれて顔合わせを行いました。はじめは互いに緊張していましたが、自己紹介を終えると、次第に協力する姿勢へと変わっていきました。

●6月28日(金) 県内企業講座

外部講師を本校にお招きし、世界へと躍進した企業のグローバル戦略やその意義を学びます。

●7月10日(水) 京都大学研究室訪問

最難関大学の一つである京都大学文系学部を訪問し、ゼミに参加することによって大学での研究方法を知り、またOB・OGの話を直接聞くことによって進路選択へのモチベーションを高めます。

●9月25日(水)~9月27日(金) 関東ヒューマンセミナー

日本の政治経済の中心業務を担う公的機関や、幅広く国際的な活動を展開している機関や企業を訪ねることにより、視野を広げ、将来日本の中心的な役割や国際的な立場を担うためには何を学ぶべきか考える機会とします。<訪問予定先>東京大学・霞が関官庁・東京証券取引所・JICA・羽田クロノゲートなど

●12月10日(火)~14日(土) 海外交流研修(台湾4泊5日 希望者)

台湾で事業を展開する日本企業への訪問や高校生同士の交流を行う予定です。授業を通して身につけた英語の基礎力をもとにして国際交流のための実践力を養うと同時に、国際感覚や世界的視野を養います。



昨年度の交流研修の様子
(交流先の高校生が、名前入り
プラカードを持ってお出迎え)

●1月21日(火) Jゼミ研究最終発表会(Jゼミ=課題研究ゼミ)

4~5月に少人数グループごとに研究テーマを設定し、研究をスタートさせます。多面的な視点で物事を考える思考力や探究する能力と態度を育成することが目的です。そして1年間の研究成果をこの日に発表します。

●英語学習(Jゼミ終了後)

日常的な活動として、英字新聞や英語ニュースを活用しながら、基礎的な英語表現力を高めていきます。

●NSH担当スタッフ紹介● よろしくお祈りします!

加藤秀雄(室長・英語) 島村千佳(英語) 中嶋茂樹(英語) 旭有香(英語) 田村智祐(国語)
清水英子(国語) 北川梨絵(国語) 太多誠(地歴) 菅村吉晃(地歴) 中野真深子(地歴)